

だい じ とよかわししょうがいしゃふくしきほんけいかくとうさくてい
第5次豊川市障害者福祉基本計画等策定のための
 あんけーとちょうさ きょうりょく ねが
アンケート調査へのご協力をお願い

ひごろ とよかわし ふくしきょうせい り かい きょうりょく
 日頃より豊川市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。
 とよかわし げんざい れいわ ねんど しょうねんど だい じ とよかわししょうがいしゃふくしきほんけいかく だい き
 豊川市では現在、令和9年度を初年度とする「第5次豊川市障害者福祉基本計画」、「第8期
 とよかわししょうがいふくしきえんけいかくおほ だい き とよかわししょうがいふくしきえんけいかく さくてい む と く
 豊川市障害者福祉支援計画及び第4期豊川市障害児福祉支援計画」の策定に向けた取り組みを進
 めています。そのため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを
 はあく けいかくさくてい しさくすいしん やくだ あんけーとちょうさ じっし
 把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施いたします。

こんかい ちょうさ しょうがいしゃてちょう も かた なか むさく い ちゅうしゅつ にん かた
 今回の調査では、障害者手帳をお持ちの方の中から無作為に抽出した3,000人の方に
 あんけーと はいふ
 アンケートを配布させていただきます。

ちょうさ むきめい かいどう かいとう かた とくてい こじん かいどうないよう
 この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容
 あき ちょうさひょう とよかわしこじんじょうほう ほご かん ほうりつしこう
 が明らかにされたりすることはありません。調査票は豊川市個人情報保護に関する法律施行
 しょうれい
 条にしがたい、適切な管理をいたします。

かいとう かいとう ないよう とうけいてき しょうり おこな けいかくさくていおほ しさくすいしん き そりょう
 また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料
 しょう た もくてき つか いっさい
 としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。

ちょうさ しゅし りかい きょうりょく ねが
 調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

れいわ ねん がつ とよかわしちょう たけもと ゆきお
 令和8年7月 豊川市長 竹本 幸夫

きにゅう ちゅういてん
<記入にあたっての注意点>

- あてな ほんにん ちょうせつかいどう むすか ばあい かぞく かいごしゃ かた ほんにん
 ・宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介護者の方などが、ご本人
 いこう そんちょう きにゅう
 の意向を尊重して記入してください。
- しつもん かいどうほうほう しつもんぶん きさい しつもんぶん よ えんぴつ
 ・質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んで、鉛筆か、
 くら あお ぼーる ぺん こた
 黒または青のボールペンでお答えください。
- ちょうさひょう じめん かいとう ほか かきゅうあーるえる ひだりした にじげんこーど ばそこん
 ・この調査票は、紙面での回答の他、下記URLまたは左下の二次元コードから、パソコン
 すまーとふおん かいとう かのう ばそこん すまーとふおん かいとう ばあい
 やスマートフォンでの回答も可能です。（パソコンやスマートフォンで回答した場合、この
 ちょうさひょう ゆうそう ひょう
 調査票の郵送は不要です。）

かいとうURL https://smilesurvey.co/s/11f45e16/o

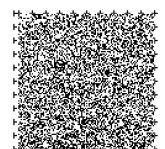
- がっ にち すい どうふう へんしんようふうとう もち へんそう うえぶ かいとう
 ・7月29日（水）までに同封の返信用封筒を用いてのご返送、またはWEBにてご回答ください。
 へんしんようふうとう きって は つ ひょう
 （返信用封筒に切手の貼り付けは不要です。）

- あんけーとちょうさ しつもん
 ・このアンケート調査へのご質問などは、
 かき と あ
 下記までお問い合わせください。

と あ さき
【問い合わせ先】



とよかわしやくしょ ふくし しょうがいふくしか たんどう はらた ほりかわ
 豊川市役所 福祉部 障害福祉課 （担当：原田・堀川）
 でん わ
 電話：0533-89-2131
 ふあつくす
 FAX：0533-89-2137



問1 お答えいただくのは、どなたですか。（○は1つだけ）

1. 本人（この調査票が郵送された宛名の方）
2. 本人の家族
3. 家族以外の介護者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、あなた（この調査票の対象者：障害のある方）の状況などについて、お答えください。

1. あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。（令和8年7月1日現在）（数字を記入）

満

歳

問3 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

※選択することに違和感のある場合は「3. 無回答」に○をつけてください。

1. 男性
2. 女性
3. 無回答

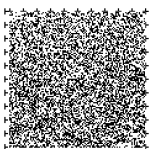
問4 あなたはどの障害者手帳をお持ちですか。（あてはまるものすべてに○をつけ、級または判定を記入してください。）

1. 身体障害者手帳（級）
2. 療育手帳（判定）
3. 精神障害者保健福祉手帳（級）
4. わからない

【問4で「1. 身体障害者手帳」と答えた方にお聞きします。】

問5 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。（○は1つだけ）

1. 視覚障害
2. 聴覚障害
3. 音声・言語・そしゃく機能障害
4. 肢体不自由（上肢）
5. 肢体不自由（下肢）
6. 肢体不自由（体幹）
7. 内部障害（1～6以外）



【ここからは、またすべての方にお聞きします。】

問6 あなたは次の認定や診断を受けていますか。また、医療的ケアを必要としますか。
(①から④それぞれに○は1つだけ)

①難病（特定疾患）認定	1. 受けている	2. 受けていない
②発達障害	1. 診断されたことがある	2. 診断されていない
③高次脳機能障害	1. 診断されたことがある	2. 診断されていない
④医療的ケア	1. 必要とする	2. 必要としない

※難病（特定疾患）：関節リウマチやギラン・バレー症候群などの治療法が確立していない疾病その他の特殊の疾病をいいます。

※発達障害：自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

※高次脳機能障害：一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害などにより脳に損傷を受け、その後遺症などとして生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害などを指すものとされており、具体的には「会話がうまくかみ合わない」などの症状があります。

※医療的ケア：人工呼吸器を使用している人や胃ろうを造設している人へのたんの吸引や、経管栄養などの医療行為です。

【問6 ④医療的ケアで「1. 必要とする」と答えた方にお聞きします。】

問7 あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。（あてはまるものすべてに○）

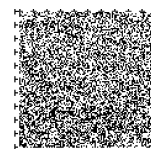
1. 気管切開	2. 人工呼吸器（レスピレーター）
3. 吸入	4. 吸引
5. 胃ろう・腸ろう	6. 鼻腔経管栄養
7. 中心静脈栄養（IVH）	8. 透析
9. カテーテル留置	10. ストマ（人工肛門・人工膀胱）
11. 服薬管理	12. その他（ ）

2. 生活の状況について

【ここからは、またすべての方にお聞きします。】

問8 あなたは現在どのように暮らしていますか。（○は1つだけ）

1. 一人で暮らしている
2. 家族と暮らしている
3. グループホームで暮らしている
4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者福祉施設など）で暮らしている
5. 病院に入院している
6. その他（ ）



問9 あなたは将来、どのように生活したいと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 一般の住宅で一人暮らしをしたい | 2. 家族と一緒に生活したい |
| 3. グループホームで生活したい | 4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者 |
| 5. その他（ ） | 福祉施設など）で生活したい |

【問8で「2. 家族と暮らしている」と答えた方にお聞きします。】

問10 あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟姉妹 | 2. 配偶者（夫または妻） |
| 3. 子ども | 4. その他（ ） |

【問9で「3. グループホームで生活したい」と答えた方にお聞きします。】

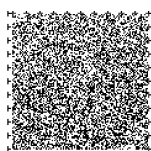
問11 いつ頃からグループホームに入居したいと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 現在入居している | 2. すぐにも入居したい |
| 3. 1～2年後に入居したい | 4. 3～4年後に入居したい |
| 5. 5年以上後に入居したい | 6. 親などが介助できなくなったら入居したい |
| 7. その他（ ） | |

【ここからは、またすべての方にお聞きします。】

問12 あなたが地域で生活するためには、どのような支援があるとよいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--------------------------|
| 1. 在宅で医療的ケアなどが適切に受けられること |
| 2. 障害者に適した住居が確保されること |
| 3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること |
| 4. 生活訓練などが充実していること |
| 5. 経済的な負担が軽減されていること |
| 6. 相談対応などが充実していること |
| 7. 地域住民などから理解されていること |
| 8. その他（ ） |
| 9. 特に必要ない |



3. 外出や余暇について

問13 あなたは1週間にどの程度外出しますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|---------------|---|---------|
| 1. 毎日外出する | } | 問14~15へ |
| 2. 1週間に数回外出する | | |
| 3. めったに外出しない | | |
| 4. まったく外出しない | → | 問16へ |

【問13で「4. まったく外出しない」以外と答えた方(外出している方)にお聞きします。】

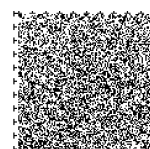
問14 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 2. 訓練やリハビリに行く |
| 3. 医療機関への受診 | 4. 買い物に行く |
| 5. 友人・知人に会う | 6. 趣味やスポーツをする |
| 7. グループ活動に参加する | 8. 散歩に行く |
| 9. その他() | |

【問13で「4. まったく外出しない」以外と答えた方(外出している方)にお聞きします。】

問15 外出中に知りたい情報入手することについて困ったことはありますか。(あてはまるものすべてに〇)

- どこに情報があるかわからない
- 表示が見えにくい(文字が小さいなど)
- 情報の内容が難しい、説明が不足している
- 点字版、録音テープや音声コードなどによる情報提供が少ない
- 手話での情報保障が少ない
- パソコンやスマートフォンの使い方がわからない
- 特に困っていない
- その他()



【ここからは、またすべての方にお聞きします。】

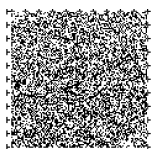
問16 あなたが参加したいスポーツや文化活動は何ですか。（現在参加しているものも含む）（あてはまるものすべてに○）

1. コンサート・映画・スポーツなどの鑑賞	2. スポーツ教室・大会などへの参加
3. 旅行・キャンプ・釣りなどへの参加	4. 学習活動
5. 趣味の同好会活動	6. ボランティアなどの社会活動
7. 障害のある仲間との活動	8. 自治会や地域の活動（地域の行事など）
9. 学校・職場の行事	10. わからない
11. その他（ ）	12. 特にない

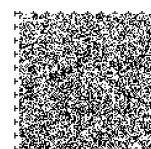
4. サービスについて

問17 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。
（(1)から(22)のサービスについて、「現在の利用」、「今後の利用意向」それぞれ○は1つだけ）

しょうがいふくしサービス名	げんざいりよう 現在の利用		こんごりよういこう 今後の利用意向	
	りよう 利用している	りよう 利用していない	りよう 利用したい	りよう 利用しない
(1) 居宅介護・重度訪問介護 ホームヘルパーが住まいを訪問し、介護や外出の支援などを行うサービス	1	2	1	2
(2) 行動援護・同行援護 移動を支援するサービス	1	2	1	2
(3) 生活介護 施設などで、主に昼間に入浴や排せつ、食事の介護、創作活動や生産活動の機会を提供するサービス	1	2	1	2
(4) 自立訓練（機能訓練・生活訓練） 施設や住まい等で、自立して日常生活を営むために必要な訓練やリハビリテーション、相談などを行うサービス	1	2	1	2
(5) 就労選択支援 自分に合った働き方や就労支援サービスを主体的に選択できるよう支援するサービス	1	2	1	2



しょうがいふくしきサービス名 障 害 福 祉 サービス 名	げんざい りよう 現在の利用		こんご りよういこう 今後の利用意向	
	りよう 利用 している	りよう 利用 していない	りよう 利用 したい	りよう 利用 しない
(6) 就 労 移 行 支 援 いっばんきぎょう しゅうろう きぼう さいみ まん ひと いっていき かん 一般企業などへの就労を希望する65歳未満の人に、一定期間、 就労に必要な訓練を行うサービス	1	2	1	2
(7) 就 労 継 続 支 援 A ・ B 型 いっばんきぎょう しゅうろう こんなん ひと はたら ば ていきょう しゅうろう び 一般企業などでの就労が困難な人に、働く場を提供し、就労に向 けた訓練を行うサービス	1	2	1	2
(8) 就 労 定 着 支 援 しごと ひと しごと つづ しょくば かぞく れんらく 仕事をしている人が仕事を続けられるよう、職場や家族との連絡 調整や指導・助言などを行うサービス	1	2	1	2
(9) 療 養 介 護 いりよう ひつよう つね かいご ひつよう ひと かいご にちじょうせいかつじょう 医療が必要でかつ常に介護が必要な人に、介護や日常生活上の 援助を行うサービス	1	2	1	2
(10) 短 期 入 所 かぞく びょうき かいご 家族が病気などで介護ができなくなったとき、短い期間、施設で 介護を行うサービス	1	2	1	2
(11) 自 立 生 活 援 助 しせつ びょういん で ひとりぐらし きぼう ひと ほうもん めーる 施設や病院から出て一人暮らしを希望する人に、訪問やメール、 電話での相談対応を行うサービス	1	2	1	2
(12) グ ル ー プ ホ ー ム （ 共 同 生 活 援 助 ） きょうどうせいかつ 共同生活または住まいを提供し、介護や日常生活の支援を行う サービス	1	2	1	2
(13) 施 設 入 所 支 援 しょうがいしゃ しせつ にゅうしょ おも やかん にゅうよく はい しょくじ かいご 障害者支援施設に入所し、主に夜間、入浴、排せつ、食事の介護 などを行うサービス	1	2	1	2
(14) 地 域 移 行 支 援 しせつ びょういん たいしょ たいいん ちいきせいかつ いこう しえん 施設・病院からの退所・退院にあたって地域生活への移行を支援 するサービス	1	2	1	2
(15) 地 域 定 着 支 援 たんしんどう せいかつ ひと きんきゅう しえん ひつよう ばあい ほうもん そうだん 単身等で生活する人に、緊急に支援が必要な場合の訪問や相談な どの必要な支援を行うサービス	1	2	1	2
(16) 計 画 相 談 支 援 けいかく そうだん しえん サービスの利用のための支援や調整を行うサービス	1	2	1	2



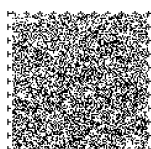
しょうがいふくしき サービスめい 障 害 福 祉 サービス 名	げんざい りよう 現在の利用		こんご りよういこう 今後の利用意向	
	りよう 利用している	りよう 利用していない	りよう 利用したい	りよう 利用しない
(17) いどうしえん 移動支援 しゃかいせいかつじょうふ かけつ がいしゆつ よ か かつどう しゃかいさんか がいしゆつ 社会生活上不可欠な外出、余暇活動など社会参加のための外出を しえん さーびす 支援するサービス	1	2	1	2
(18) にっちゅういちじしえん 日中一時支援 しょうがい ひと かいご かぞく きんぎゅうじ きゅうそく ひつよう さい 障害のある人を介護している家族が、緊急時や休息が必要な際、 しょうがい ひと ひがえ しせつ あす さーびす 障害のある人を日帰りで施設に預けられるサービス	1	2	1	2
(19) ほうもんにゆうよく 訪問入浴 きょたく ほうもん よくそう にゆうよくきさい ていきよう にゆうよくかいご 居宅を訪問し、浴槽や入浴機材などを提供する入浴介護 さーびす サービス	1	2	1	2
(20) ちいきかつどうしえん せんたー 地域活動支援センター そうさくてきかつどう せいさんかつどう きかい ていきよう しゃかい こうりゆう そくしん 創作的活動または生産活動の機会の提供、社会との交流の促進など べんぎ きょうよ ひつよう えんじょ おこな さーびす の便宜を供与するために必要な援助を行うサービス	1	2	1	2
(21) ほ そうぐ にちじょうせいかつようぐ きゅうふ 補装具、日常生活用具の給付 くるま ほちようき せいかつ ひつよう こうにゅう ほしよ 車いす、補聴器、おむつなどの生活に必要なものの購入の補助	1	2	1	2
(22) しゅわつうやくしゃ ようやくひつきしゃ はけん 手話通訳者・要約筆記者の派遣	1	2	1	2

【問17の(1)～(15)のいずれかで「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。】
 問18 そうだんしえんじぎょうしょ いらい さーびす とうりようけいかくしょ さくせい
相談支援事業所に依頼して、サービス等利用計画書を作成していますか。(○は1
つだけ)

1. さくせい 作成している 2. そうだんしえんじぎょうしょ いらい じぶん せる ふ ぶん さくせい 相談支援事業所に依頼せず、自分でセルフプランを作成している

【問17の(1)～(15)のいずれかで「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。】
 問19 問18の じょうきよう まんぞく
状況に満足していますか。(○は1つだけ)

1. まんぞく 満足している	2. どちらともいえない	3. ふまん 不満
-------------------	--------------	--------------



【問18で「2. 相談支援事業所に依頼せず、自分でセルフプランを作成している」と答えた方にお聞きします。】

問20 相談支援事業所に依頼しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. どの相談支援事業所に相談・依頼すればよいかわからないから
2. そもそも、計画相談支援（使いたいサービスについての相談や調整）について知らないから
3. 自分で使う障害福祉サービスは自分で決めたいから
4. 障害福祉サービスの確保や調整を自分で行うことができるから
5. 相談支援事業所を見つけることに時間がかかるから
6. 相談支援専門員と調整したり面談したりすることが苦手・大変そうだから
7. 計画相談支援を利用しなくても、障害福祉サービスのことについて、相談できる人がいるから
8. 特に理由はない
9. その他（ ）

5. 就労について

【ここからは、またすべての方にお聞きします。】

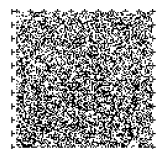
問21 あなたは、現在収入を得る仕事をしていますか。（○は1つだけ）

1. 正規雇用（一般雇用）で働いている
2. 正規雇用（障害者雇用）で働いている
3. 非正規雇用（パート・アルバイト・派遣など）で働いている
4. 福祉的就労（就労継続支援A型・B型など）をしている
5. 自営業をしている（農林水産業を含む）
6. 家業を手伝っている
7. その他（ ）
8. 収入を得る仕事をしていない

【問21で「8. 収入を得る仕事をしていない」と答えた方にお聞きします。】

問22 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 収入を得る仕事をしたい
2. 収入を得る仕事はしたくない



【ここからは、またすべての方にお聞きします。】

問23 あなたは、今後仕事をするために、またはより良く仕事をするために、どのようなことが必要だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 通勤手段を確保すること | 2. 勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮 |
| 3. 短時間勤務や勤務日数などの配慮 | 4. 在宅勤務の拡充 |
| 5. 職場の上司や同僚に障害の理解があること | 6. 職場で介助や援助などが受けられること |
| 7. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携 | |
| 8. 企業ニーズに合った就労訓練 | 9. 仕事についての職場外での相談対応、支援 |
| 10. その他（ | ） 11. 特にない |

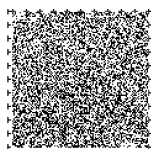
6. 相談・情報について

問24 あなたは現在、悩みごとや困ったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 自分の健康や治療のこと | 2. 医療費、生活費など経済的なこと |
| 3. 介助や介護のこと | 4. 家事のこと |
| 5. 住まいのこと | 6. 外出や移動のこと |
| 7. 仕事や就職のこと | 8. 緊急時や災害時のこと |
| 9. 話し相手がいらないこと | 10. 福祉サービスに関すること |
| 11. 家族や地域での人間関係のこと | 12. 職場や施設内での人間関係のこと |
| 13. 虐待や権利擁護のこと | 14. いじめや差別のこと |
| 15. 周りとのコミュニケーションに関すること | |
| 16. その他（ | ） 17. 特にない |

問25 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 家族や親せき | 2. 友人・知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 職場の上司や同僚 |
| 5. 施設や通所先の職員など | 6. ホームヘルパーや訪問看護の職員など |
| 7. 障害者団体や家族会 | 8. 医師や看護師 |
| 9. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー | |
| 10. 民生委員・児童委員 | 11. 相談支援事業所などの相談員 |
| 12. 行政機関の相談員 | 13. 特に相談する人はいない |
| 14. その他（ | ） 15. 特に悩みはない |



問26 あなたが相談先に希望することや相談しやすくなるために必要なことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 障害がある人など同じ立場の人に相談できること
2. 窓口などで専門的な人に相談できること
3. 民生委員など身近な地域に住んでいる人に相談できること
4. WEBなどを使ってリモートで相談できること
5. 自宅などに訪問してもらえること
6. 電話でいつでも相談対応してもらえること
7. その他 ()

問27 あなたは障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
2. 広報「とよかわ」や「議会だより」など市の広報紙
3. インターネット
4. 家族や親せき、友人・知人
5. サービス事業所の人や施設職員
6. 障害者団体や家族会(団体の機関誌など)
7. 病院、診療所
8. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー
9. 民生委員・児童委員
10. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
11. 行政機関の相談窓口
12. その他 ()
13. 情報は入手していない

7. 障害理解について

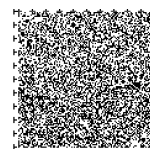
問28 あなたは、障害があることで差別を受けたことや嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

1. ある
2. 少しある
3. ない

【問28で、「1. ある」または「2. 少しある」と答えた方にお聞きします。】

問29 どのような場所や場面で差別を受けたことや嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学校・職場
2. 仕事を探すとき
3. 外出先
4. 余暇を楽しむとき
5. 病院などの医療機関
6. 住んでいる地域
7. その他 ()



【ここからは、またすべての方にお聞きします。】

問30 障害に対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 広報や冊子による理解啓発 | 2. 障害のある人へのボランティアの支援 |
| 3. 学校での障害理解を深める教育 | 4. 障害に関する講演会や学習会の開催 |
| 5. 障害者作品展や交流イベントの実施 | 6. 障害のある人の就労・就学などの支援 |
| 7. 福祉施設の開放などによる地域との交流 | 8. 障害のある人の地域活動への参加 |
| 9. その他（ ） | 10. わからない |

問31 あなたは近所の方とどの程度のお付き合いがありますか。最もあてはまるものをお選びください。（○は1つだけ）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 困ったときお互いに助け合える程度 | 2. お互いに訪問し合う程度 |
| 3. 立ち話をする程度 | 4. 顔を合わせたときにあいさつする程度 |
| 5. ほとんど付き合いはない | |

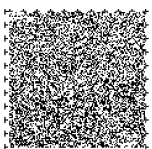
問32 あなたは身近な居場所としてどのようなところがあると良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 気軽に立ち寄れて、ゆっくりできる場所（カフェのような雰囲気など） |
| 2. 仲間と話したり、遊んだりできる場所 |
| 3. 一人で静かに過ごせる場所 |
| 4. 困ったときに相談できる人がいる場所 |
| 5. 地域の人やいろんな世代とつながれる場所 |
| 6. オンラインでつながれる居場所（グループチャット、SNS、ゲームなど） |
| 7. その他（ ） |

8. 成年後見制度について

問33 成年後見制度についてご存じですか。（○は1つだけ）

- | |
|-------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている |
| 2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない |
| 3. 名前も内容も知らない |



問34 あなたは、^{せいねんこうけんせいど}成年後見制度について、^{しょうらいてき りよう}将来的に利用したいと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. ^{りよう} 利用したい | 2. ^{りよう} 利用したくない |
| 3. ^{りよう} 利用する必要がない | 4. ^{りよう} すでに利用している |
| 5. わからない | |

9. ^{ほけん いりよう}保健・医療について

問35 あなたは、^{びょういんじゅしん}病院受診などの医療について、^{こま}困ったことや^{ふべん おも}不便に思ったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. ^{しょうがい} 障害（ ^{しっぺい} 疾病）に ^{はいりょ} 配慮してもらえない |
| 2. ^{つういん} 通院するときに ^つ 付き添いをして ^そ くれる人 ^{ひと} がいない |
| 3. ^{きが} 気軽に ^{おうしん} 往診を ^{たの} 頼める ^{いし} 医師がいない |
| 4. ^{しょうがい} 障害（ ^{しっぺい} 疾病）のため ^{しょうじょう} 症状を ^{せいかく} 正確に ^{つた} 伝えられない |
| 5. ^{しょうがい} 障害（ ^{しっぺい} 疾病）が ^{じゅうど} 重度で ^{かいこ} いつも ^{ひつよう} 介護を ^{にゅういん} 必要とするため、入院できない |
| 6. その他（ ） |
| 7. ^{こま} 困っていることはない |

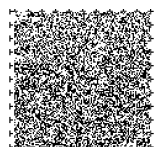
10. ^{さいがい じ たいさく ひなん}災害時対策や避難について

問36 あなたは、^{ごうう じしん}豪雨や地震などの災害時に^{さいがい じ ひなん じゅんび}避難する準備をしていますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. している | 2. していない | 3. わからない |
|---------|----------|----------|

問37 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、^{ばあい きんじょ}近所にあなただを^{たす}助けてくれる人^{ひと}はいますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|



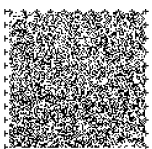
問38 豪雨や地震などの災害時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 対応を自分で判断して行動することが難しい
2. 投薬や治療が受けられない
3. 補装具の使用が困難になる
4. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
5. 自分の状態を周りに伝えられず、救助を求めることができない
6. 安全なところまで、迅速に避難することができない
7. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
8. 周囲とコミュニケーションがとれない
9. 避難場所の設備（トイレなど）や生活環境に不安がある
10. 障害などへの理解が得られず、避難場所で生活できない
11. 環境の変化に対応できるか（パニックにならないか）不安がある
12. その他（ ）
13. 特にない

11. 障害者施策全般について

問39 障害者福祉施策に対して重点的に取り組んでほしいことをお答えください。（○は5つまで）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 毎日の生活を手助けするサービスの充実 | 2. 既存のサービスの質の向上 |
| 3. 障害に対する理解の促進 | 4. 就労を促進する訓練や支援の充実 |
| 5. 障害のある人が働ける企業を増やす | 6. リハビリ訓練の場所の充実 |
| 7. 障害に適した住宅の整備 | 8. 公共施設、駅などのバリアフリー化 |
| 9. 入所施設やショートステイの整備 | 10. グループホームの整備 |
| 11. 災害時の支援 | 12. 相談しやすい窓口の設置 |
| 13. 経済的な援助の充実 | 14. スポーツや文化活動への参加支援 |
| 15. その他（ ） | 16. 特にない |



12. 家族介護の状況について

※これ以降は介護者についての質問です。主な介護者がいる場合のみ、介護をしている方が、お答えください。

問40 宛名の方から見て、介護者は次のどれにあたりますか。（〇は1つだけ）

1. 夫・妻	2. 親	3. 子ども
4. 子どもの夫・妻	5. 兄弟姉妹	6. 祖父・祖母
7. 孫	8. その他の親族	9. その他（ ）

問41 介護者の①年齢、②健康状態、③就労状況をお答えください。

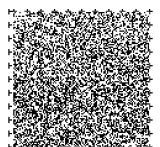
①年齢（令和8年7月1日現在）	満（ ）歳
②健康状態（〇は1つだけ）	1. よい 2. ふつう 3. よくない
③就労状況（どちらかに〇）	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない

問42 介護者が宛名の方を支援する上で困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 介護者自身の健康に不安がある	2. 代わりに介護を頼める人がいない
3. 緊急時の対応に不安がある	4. 身体的な負担が大きい
5. 精神的な負担が大きい	6. 経済的な負担が大きい
7. 仕事に出られない	8. 外出や旅行ができない
9. 休養や息抜きの時間がない	10. 宛名の方に自傷・他傷が頻繁にある
11. その他（ ）	12. 困っていることはない

問43 今後、介護者は宛名の方をどのように支援したいと思いますか。（〇は1つだけ）

1. 一般の住宅で一人暮らしするのを支援したい
2. 自宅で家族などを中心に支援していきたい
3. 自宅で福祉サービスを利用しながら支援していきたい
4. グループホームに入居し、福祉サービスを利用しながら支援していきたい
5. 施設や病院などに入所・入院させたい
6. その他（ ）
7. わからない



13. その他

【宛名の方、介護をしている方にお聞きします。】

最後に、障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、ご返送いただくか、WEBにて

7月29日（水）までにご回答ください。

（郵送の場合は切手不要）



とよかわしろうごほけん 豊川市総合保健センターがオープンします！

令和8年7月27日に、「すべての市民の健康づくりを総合的に支援する拠点施設」をコンセプトとして豊川市総合保健センターを開設します。

この施設には、保健センター、こども家庭センター、内科・小児科及び歯科の休日夜間急病診療所などが集約されます。また、障害のある18歳未満の者を対象に総合的な支援を行う「児童発達支援センター」の機能も移転併設され、障害児支援についても強化が図られます。

市民から相談しやすく、さまざまな分野と連携をとりながら支援を受けやすい環境が整備されます。

【場所】

〒442-0848

豊川市白鳥町兎足1番地の5

